

### 道後オンセナート2018 地元プロジェクト

# 「ひかりの実」イルミネーション



一つ一つに笑顔のイラスト



色とりどりのひかりの実



ひかりの実トンネル入り口



ひかりの実で彩られた道後公園



ポーズをとって記念撮影



ピースで星

5  
道後温泉事務所 ☎ 921  
6464・FAX 934341

「ひかりの実」とは、「人々に笑顔を」という思いから始まった、アーティスト・高橋匡太さんの作品で、地元の子どもたちや一般参加者が果実栽培用の袋に笑顔のイラストを描き、その中にLED光源を入れたものです。今回のイルミネーションに使われたひかりの実はおよそ5,000個。個性豊かなたくさん笑顔が、公園内の木々に色とりどりの明かりを灯しました。さらに、ひかりの実トンネル部分では、愛媛県出身の音楽家・池田和憲さんの音楽が流れ、訪れた人々は、音

と光の幻想的な空間に感嘆の声を漏らしていました。また、開催初日の平成30年12月14日には、道後小学校おやじの会が子規記念博物館駐車場で影絵の参加型作品を展示しました。特設スクリーンと子規記念博物館の壁面に影を投影する仕掛けで、参加者はさまざまなポーズをとって記念撮影を楽しみました。  
※「ひかりの実」イルミネーションは平成31年1月14日(月・祝)までの開催です

道後オンセナート2014のフィナーレに開催されて以降、毎年開催している「ひかりの実」イルミネーションが、今年も道後公園で開催されました。

保存してください。いつかまた お役に立ちます

## 主な内容

- 「いい、つばきの日」記念イベント……………5面
- 第57回愛媛マラソン…6面
- 平成最後の大会戦 松山城 冬の陣……………2面
- 市県民税の申告は3月15日まで……………4面
- 市民ガイド……………7～11面

発行：松山市役所  
編集：総合政策部シティプロモーション推進課  
毎月1日・15日発行  
☎948-6705 FAX934-2578  
http://www.city.matsuyama.ehime.jp/



畑に流れ込んだ土砂をかき出す

中島では、園地に流れ込んだ土砂の撤去作業が行われ、10人のボランティアが50センチメートルほど積もった土砂を次々と運び出していました。参加者らは、「ボランティアは初参加。少しでも復興の役に立てれば」「この機会に、いろいろな島で活動したい」などと話し、普段経験できない作業に汗を流しました。  
まつやまかんボランティア活動は期間中の土・日曜日に合計7回実施され、延べ199人が参加しました。

☎ 94865  
FAX 9341808  
7



協力してがれきを運搬

平成30年12月1日から23日までの期間、「まつやまかんボランティア」の活動が行われました。この活動は、平成30年7月豪雨で被災した市内島しょ部のかんきつ農家をボランティアの力で支援しようと、市内の農協と本市が企画したものです。

## まつやまかんボランティア活動記録